

第 31 回通常総代会

この地域で事業と運動を継続していくために

6 月 22 日 (日) 第 31 回通常総代会が開催され、理事・監事より 5 つの議案が提案され、討論の結果すべての議案が可決成立しました。今回特にポイントとなる点を中心に報告します。

くるめ医療生協の現状

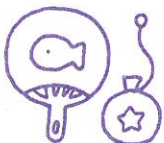
まず、改めて医療生協とは何か、くるめ医療生協において何が困難なのかの説明がありました。すでに 2023 年のまとめの段階でこのまま推移すれば医療生協として存続できなくなるなどの危機感が表明され、そのうちならないため、可能な組合員活動は全部行う事が提起されていました。2024 年度は様々な取り組みにチャレンジしましたが、結果的には 13 年連続して組合員数が減少し、活動を担う組合員の高齢化は顕著であり提起しても様々な理由により具体化することが困難な状況が明らかになりました。

2025 年度の方針

医療生協の主人公である組合員が各種活動に参加できなくなってきたことは、組織的な危機であり、このままでは将来を展望することができません。福岡県第 3 の都市である久留米市において、民主的な医療や介護を行う事業と運動、平和と社会保障を求める運動を継続していくことは最優先課題です。どのような理念に基づき活動を継承できるかを考え実践していくことが重要です。



総代会会場にて増資と九沖組合員交流研修会の財政グッズの販売を行いました。ご協力いただいたみなさん、ありがとうございました。



監事

熊川 隆幸 (再)
坂本 俊一郎 (再)
中山 理佳 (再)
(敬称略・五十音順)

専任理事

武内 省二 (再)
波方 毅 (再)
入江 玲子 (再)
古賀 将愛 (新)
佐々木 正光 (再)
佐野 英美 (再)
紫藤 拓也 (再)
嶋津 いづみ (再)
立山 香津子 (再)
田中 忠義 (再)
永木 美恵子 (再)
樋口 幸代 (再)

【第十九期役員紹介】
重要な過渡期を担う第十九期役員です。
よろしくお願ひします。

かすり

高齢化社会を迎え、組合員活動も多くの課題に直面しています。地域に密着した活動を、ひとつずつ解決できますよう、微力ながら力添えができれば幸いに思っています。▼介護保険制度がはじまって 25 年が経ちました。私も介護福祉士として、25 年介護の仕事に携わってきましたが、この度、80 の定年を待ちまして退職しました。縁あって働く仲間にも恵まれ、辛いこともありましたが、働く楽しさややりがいもたくさんありました。長く務めることができましたことに、感謝しております。▼現在、我が家では、主人がデイサービスと訪問看護を利用し、介護保険のお世話になっております。老老介護の状態です。▼これからも、健康で在宅生活が続けられますよう、健康づくり、仲間づくりに努めていこうと思っています。

東エリア R・I

くるめ医療生協
久留米市南
2-5-12
TEL0942-21-8300
組合員数
3812 世帯

平均出資額
29,156 円
(5 月末日現在)
年 8 回発行



7/20
投開票

参議院選挙にあたって、私たちは訴えます

ミサイルよりもケアを

くるめ医療生協も加盟する民医連は、無差別・平等の医療と福祉の実現をめざし、7月20日の参議院選挙にあたり「民医連の要求」を発表しました。ケアを大切にするとともに、充実した社会保障でいのちやくらしを守り、誰もが自由に安心して生きていく社会です。いのちとく



らしを守る政策を最優先とし、財源は大企業や富裕層への課税強化と、膨張する軍事費の削減を求めているまいしょう。選挙で主権者の意志を示しましょう。

○憲法9条を生かし平和な世界の実現を

○消費税ゼロをめざし、

まず消費税率を5%以下に引き下げる

○社会保障費を増やし、医療や介護・福祉のセーフティネットでのちと健康を守る

○早急な物価対策、米の価格高騰を解消する

○子ども・子育て、若者への政策・支援を強める

○国連の女性差別撤廃委員会の勧告を受けとめ、

いまこそジェンダー平等を実現する



全国にひろがる医療・介護の空白地域

今、全国的に医療機関の経営困難は深刻化し、事業存続の危機にあります。2024年の医療機関の倒産件数は過去最多を更新し、お産ができる病院がない市町村も10

42市町村を超えました。介護事業所の倒産や介護施設の閉鎖も相次ぎ、ヘルパーを派遣する訪問介護事業所が、1つもない空白の市町村が全国に107町村もあります。

国民一人あたりの医療者は少ない

↓ 離職による人手不足も



医師、看護師はじめ、医療従事者や介護従事者が

いてこそ、安心の医療・介護が実現できます。日本

の医療従事者は、国際比較でも非常に少ない状況です。診療報酬や介護報酬が低く抑えられている上に、物価高騰も追い打ちをかけ、他産業のよう

物価・賃金上昇に診療報酬が追いついていない

医療機関の倒産や、医療従事者のなり手減少の原因は、国が社会保障費を削減し、医療費抑制政策をすすめたことです。医療機関の収入となる診療報酬は、国が決めた基準で算定されます。この間、診療報酬は連続して減少し続け、物価高騰や賃金・処遇改善等にまったく追いついてい

公正な税制と国の所得再分配機能で、社会保障の拡充は可能

社会保障の拡充は可能



政府は、高齢化で医療費が増えて現役世代の負担が増えるといいますが、そもそも社会保障は、国が所得再分配機能によって予算を配分し、貧困や格差を是正するものです。また、保険料には国民負担の他に、企業など事業主の負担もあります。日本の事業

主負担はEU諸国と比較しても、とても低い水準です。大企業や富裕層が能力に応じて負担し、5年間で43兆円も増額する防衛費などを見直せば、医療費4兆円の削減などせずに、安心して医療や介護が受けられる社会保障予算は確保できます。

政治を変えて医療・介護の改善を！

みんなの投票で意思を示そう！！

第1回ボッチャ大会開催

5月31日(日)に第1回ボッチャ大会を組合員27名、職員4名の計31名で初開催しました。3人でチームを作り、トーナメント形式で対戦しました。

ボッチャは白い球に向かって青と赤のボールを投げ合い、白い球により近づけたチームの勝ちとなるゲームです。単純ですが、戦略性があり、年齢問わず皆さんで楽しめます。負けてしまったチームも勝ったチームを応援し、白熱した試合が行われ、優勝したのは西エリアの「なかよしチーム」でした。優勝賞品はお米。エリアでおにぎりにして分け合って楽しむとのことでした。

早速「楽しかった2回目もやりたい!」との声がありました。2回目の開催に向けて、ボッチャ班会などで練習してもらいたと思います。今後も、新しいものを取り入れながら、皆さんで健康づくりに取り組んでいきます。

くるめ医療生協 本部 小井手祥



組合員さんの声

「機関紙かがやき」を読んで…

*いつも楽しく読ませてもらっています。はじめてポッチャをしました。思う場所にボールがいきません…。 (Bさん)

*私は 20 年くらい前からエンディングノートを用意、記入もしています。 (Mさん)

*てくてくウォーキングは、写真を見ても桜が満開で気持ち良さそう。日程が合えば私も参加したいと思います。 (Sさん)

*趣味コーナーのマラソンが大好き、楽しみなんで素晴らしいです。私は走ることが大嫌いです。学生の頃から足が遅かったので、運動会は好きではありませんでした。 (Fさん)

*原発学習会の「核のゴミ」について、私も同じ思いです。 (Aさん)

*スクエアステップに挑戦させていただきました。ついていくのに必死でしたが、頭の体操にもなったかな、と思います。

(Hさん)

無料法律相談

無料法律相談をご希望の方は、お気軽にお問い合わせください。久留米第一法律事務所をご紹介します、ご都合の良い日程で調整します。



くるめ医療生協本部
Tel 0942-21-8300

<組合員さんによるお料理コーナー> あなたの得意料理を教えて！

レシピ NO.29

豚肉ときのこのわさび醤油あえ

【材料】2人前

- ・豚肉薄切り 100g
- ・しめじ 1パック
- ・えのきだけ 1束
- ・わさび 小さじ1
- ・しょうゆ 大さじ2

【作り方】

- ①しめじ、えのきは石づきを切り落とし、小房に分けておく。
- ②鍋にお湯を沸かし、その中に①のきのこ一口に切った豚肉を入れる。
- ③火が通ったら取り出し、わさびと醤油で和えて出来上がり。



わたしの趣味・楽しみ

～健康マージャン～

公民館のニコニコ健康マージャンクラブで週 2 回、自宅で気の合う仲間と週 2 回、健康マージャンを楽しんでいる。

連れ合いを亡くした人や、家ですることない人などが集まってくる。クラブには 30 人くらいが所属していて、平均年齢 70 歳代、自分と近い歳が多い。元看護師も 2 人いて、以前働いていた病院で、リハビリの一環として健康マージャンを指導していた。

健康マージャンは、お金を賭けない、お酒を飲まない、たばこを吸わないがルール。パイが回るたびに状況が変わって、それに対応して頭をつかう。運が半分、技術が半分と思う。技術とは決断力や判断力。対戦メンバー 4 人もそれぞれに戦略が違うから、メンバーの組み合わせ次第で、ゲーム制も変化する。だから毎回違って、何度やっても、飽きることなく楽しめる。

5 月には県大会にも参加。72 人の選手が集まり、うち女性は 4 割程度で、最高齢は 94 歳だった。レベルによってハンディも設けられているが、その 94 歳の方は 4 位入賞。私は中間くらいだった。いくつになっても楽しめる健康マージャンで、毎日がいきいきしている。

(国分エリア 伊東 俊一郎)



※みなさんの趣味・楽しみ、得意料理など、ぜひお寄せください。子どもさんやお孫さんの趣味也大歓迎です。
(☎0942-21-8300)

公式 LINE へお気軽に⇒



★ 戦後 80 年 夏の平和企画 ★

佐賀オスプレイの問題から 平和について考える

日時 2025.8.17 (日) 14:00～16:00

場所 えーるピア 301・302 学習室

講師 染谷 孝さん (佐賀大学名誉教授)

参加 無料

現地参加できない方はオンラインでの参加も可能です。

ZOOM ID: 827 4254 8528 パスコード: 823457



主催 くるめ医療生活協同組合 連絡先 0942-21-8300

診療・事業所案内

■生協クリニック南町 ☎ 0942-21-8155 久留米市南2丁目5-12 FAX 0942-22-3212						
【バスの案内】 「西鉄久留米バスセンター」 行き先番号 6・32・51・55に乗車 「西町」で降車してください						
受付時間	月	火	水	木	金	土
午前 9:00 ～12:00	武内	武内	武内	武内	武内	第1～4 担当の医師 第5:休診
午後 2:00 ～3:00	訪問診療 武内	訪問診療 武内	訪問診療 武内			
午後 3:00 ～5:00	武内	武内	武内		担当の医師 (久留米大学)	
※漢方・禁煙外来を実施しています。 ※訪問診療を行っています。 ※胃カメラ、腹部エコー、ミニドック (要予約)⇒7/5(土)、7/19(土)						
クリニック南町を受診する際のお願い 発熱や風邪症状がある場合、院内感染を防ぐために、診察の時間と場所を別にして診療を行なっています。待機場所にも限りがあるため、ご迷惑をお掛けしますが、下記のご協力をお願いします。						
★定期薬(いつも服用しているお薬)を希望される場合 午前 9:00～12:00 午後 3:00～ 5:00 の間で受付をお願いします。 どうしても難しい場合はご相談ください。						
★臨時受診(発熱や風邪症状などのいつもと違う症状)の場合 まずは電話連絡をお願いします。 電話で症状を確認後、来院してもらう時間をお伝えします。 来院されたとしても、外来の状況によって、 お待たせすることがあります。						
■デイサービス虹の樹 ☎ 0942-23-7700 ■ヘルパーステーション ☎ 0942-23-7720 虹のセンター 久留米市東合川7丁目1-28 FAX 0942-23-7716						
■本部・組織 ☎ 0942-21-8300 久留米市南2丁目5-12 FAX 0942-22-3239						

組合員のみなさんへお知らせ

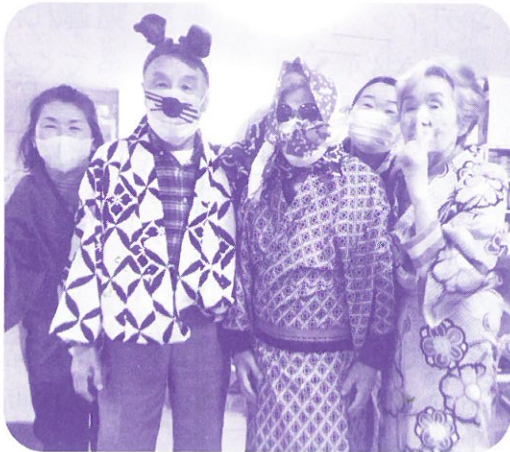
みなさんからお預かりする「出資金」は、生協を運営していく大切な資金です。
 定款にもとづき、自由脱退(※法定脱退以外)の場合は年度末(3月31日)の90日前(12月)までに手続きをしていただくと、3月31日にご指定の口座にお振込みいたします。減資も同様の期間が必要です。手続きの用紙は、本部までお申込みください。(電話 0942-21-8300)
※法定脱退＝本人の死亡または定款エリア外への転居
 2025 年の手続きは、2026 年 3 月 31 日振込みです

「虹の樹だより6月号」より抜粋してご紹介。

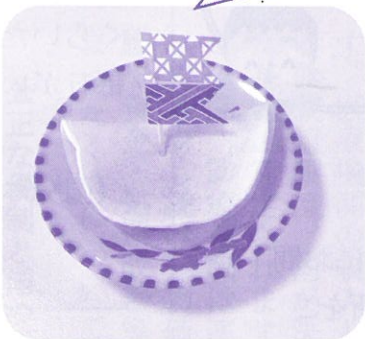
デイサービス 虹の樹のひとこま



工作や、劇をしたり、天気の良い日は外で体操を行いました。
 バーチャル日本旅行は、5月は広島県の旅でした。



5月5日の
おやつのだらやき



広島城や厳島神社、原爆ドーム、お好み焼きなど、広島の名所・名物が紹介されました。



かがやきクイズ

読めばわかる
本紙のどこかに答えがあるよ

- 1面から...第31回通常総代会では「この地域での〇〇と〇〇の継続のために」何をすべきか検討・実施が必要と提起しています。何の継続のため?
- 2面から...参議院選挙にあたって「ミサイルよりも〇〇を」と訴えています。〇〇とは?
- 3面から...健康マージャンの3つのルール、お金を賭けない、お酒を飲まない、あと一つは?
- 4面から...デイサービス虹の樹の5月5日のおやつはなーんだ?

《応募方法》

ハガキまたは事業所設置の応募用紙に①クイズの答え
 ②郵便番号・住所 ③氏名 ④年齢 ⑤電話番号 ⑥機関紙「かがやき」の感想・ご意見など記入の上、郵送または応募箱、FAX、公式LINEにてご応募ください。
 正解者の中から抽選で3名の方にQUOカードをプレゼントいたします。

《宛て先》

〒830-0051

久留米市南2丁目5番12号
 くるめ医療生協 かがやきクイズ係

★締め切りは2025年7月末日(当日消印有効)

※記入いただいた個人情報、本アンケートに関わる目的にのみ使用し、他には使用いたしません。

※当選者は次号の機関紙かがやきでお知らせします。

※いただいた感想を掲載することがあります。ご了承ください。

※掲載時にペンネームを希望される方は、あわせて記入ください。

《5月号の答えと当選者》

答え①①通常総代会議案、②桜、③りんどう、④1回目、
 当選者①小西なほみさん(西町)、仁田野美佐子さん(藤山町)、馬場恵美子さん(北野町)
 ※応募総数17名でした。ありがとうございました。

編集後記

先日、永年勤続25年の表彰をいただいた。改めて25年の歳月を実感している。介護保険制度が始まった2000年に入職。私も20代だったが、

今では50代に。
 医療生協では本当に多くのことを学び、たくさんの人との出会いがあった。この出会いは私にとって大切な宝物。ここまでこれたのも、職員や組合員のみなさんのおかげだと日々感謝している。私の家族にも感謝を伝えたい。次の30年を目標にこれからも頑張ります。今後ともよろしくお願いします。(福)